

## ワークショップ

発表日	セッション 開始時間	セッション 終了時間	会場名	役割	氏名	所属	タイトル	サブタイトル
9月30日	15:30	17:30	212教室	企画 話題提供	正木 郁太郎	東京大学	企業組織研究の最前線が抱える困難と可能性	研究者と実務家、双方の視点より
9月30日	15:30	17:30	212教室	企画	村本 由紀子	東京大学		
9月30日	15:30	17:30	212教室	話題提供	森田 舞	(株)岡村製作所オフィス研究所		
9月30日	15:30	17:30	212教室	話題提供	進藤 竜也	(株)セプテーニ・ホールディングス 人的資産研究所		
9月30日	15:30	17:30	212教室	話題提供	小城 武彦	(株)日本人材機構		
9月30日	15:30	17:30	212教室	指定討論	山口 裕幸	九州大学		
10月1日	10:00	12:00	212教室	企画 司会 話題提供	永田 素彦	京都大学大学院人間・環境学研究科	東日本大震災からの復興に向けた 協働的実践とアクションリサーチ(5)	内発的復興を支えるために
10月1日	10:00	12:00	212教室	話題提供	渥美 公秀	大阪大学大学院人間科学研究科		
10月1日	10:00	12:00	212教室	話題提供	李 永俊	弘前大学人文社会科学部		
10月1日	10:00	12:00	212教室	話題提供	貫牛 利一	茨城大学人文学部		
10月1日	10:00	12:00	212教室	指定討論	伊藤 哲司	久慈広域観光協議会		
10月1日	13:00	15:00	212教室	企画 司会 話題提供	竹村 和久	早稲田大学	集団の不合理な判断と意思決定	—集団思考再考—
10月1日	13:00	15:00	212教室	話題提供	藤井 聡	京都大学		
10月1日	13:00	15:00	212教室	話題提供	林 幹也	明星大学		
10月1日	13:00	15:00	212教室	話題提供	井出野 尚	徳山大学		
10月1日	13:00	15:00	212教室	指定討論	山口 裕幸	九州大学		
10月1日	13:00	15:00	212教室	指定討論	有馬 淑子	京都学園大学		

## ロングスピーチ

発表日	セッション 開始時間	セッション 終了時間	会場名	演題 番号	責任発表者	所属	タイトル	サブタイトル
9月30日	15:30	17:30	214教室	L1-1	矢守 克也	京都大学防災研究所	〈Days-After〉に関する研究(1):「まだ」を「もう」として	
9月30日	15:30	17:30	214教室	L1-2	渥美公秀	大阪大学大学院人間科学研究科	災害ボランティアがもつ社会変革の可能性	
9月30日	15:30	17:30	214教室	L1-3	渡邊和弥	立正大学大学院	破壊的カルト脱会者の心理的回復過程(1)	心理的回復過程モデルの作成
10月1日	10:00	12:00	214教室	L2-1	正木郁太郎	東京大学大学総合教育研究センター	職場の性別ダイバーシティの心理的影響とダイバーシティ風土の調整効果	複数企業の比較による企業差と展望
10月1日	10:00	12:00	214教室	L2-2	清水 陽香	広島大学大学院教育学研究科	対人的文脈における防衛的悲観主義の機能	認知的方略の包括的理解を目指して
10月1日	10:00	12:00	214教室	L2-3	伊藤 言	東京大学	なぜあなたと私は政治的態度が異なるのか？	—5つの道徳基盤から特定のトピックに対する日本人の政治的態度を予測する

ショートスピーチ

発表日	セッション開始時間	セッション終了時間	会場名	セッション名	演題番号	責任発表者	所属	タイトル	サブタイトル
9月30日	10:00	11:45	113教室	態度	S1-1	林 慎吾	東北大学大学院教育学研究科	障害理解教育が態度に与える効果	
9月30日	10:00	11:45	113教室	態度	S1-2	高 史明	東京大学大学院	レイシズムを抱くのは「生活弱者」か？	在日コリアンに対する偏見の検討
9月30日	10:00	11:45	113教室	態度	S1-3	竹内 真純	神戸大学	高齢者イメージと自己の高齢化意識がエイジズムに与える効果	
9月30日	10:00	11:45	113教室	態度	S1-4	新谷 優	法政大学	電車で「妊婦のような女性」に席を譲るか	対人目標と援助意図の関係
9月30日	10:00	11:45	113教室	態度	S1-5	木村 真利子	立正大学大学院心理学研究科	破壊的カルトにおけるビリーフ・システムの形成・変容／維持・強化(1)	集団との接触時点における個人の背景要因に関する検討
9月30日	10:00	11:45	214教室	産業・組織	S2-1	五十嵐 広晃	札幌大学	専制型の教師が生徒に及ぼす否定的影響:	Kurt Lewinらのリーダーシップの類型に基づく検証
9月30日	10:00	11:45	214教室	産業・組織	S2-2	日比野 愛子	弘前大学人文社会科学部	働き方の変革にかかわる規格化の役割	青森県中小企業を事例として
9月30日	10:00	11:45	214教室	産業・組織	S2-3	池田浩	九州大学大学院 人間環境学研究院 人間科学部門 心理学講座	学校組織において創造性を産み出すためには	校長によるリーダーの謙虚さの役割
9月30日	10:00	11:45	214教室	産業・組織	S2-4	杉浦 淳吉	慶應義塾大学	企業の省エネ推進におけるパート従業員の役割と家庭と職場での行動の一貫性	
9月30日	10:00	11:45	214教室	産業・組織	S2-5	田崎美弥子	東邦大学医学部医学科心理学研究室	Five Factor and Stress (FFS) 理論を適用した実習グループの組織能力向上に対する検証	
9月30日	15:30	17:15	113教室	社会的認知・対人関係	S3-1	大江 朋子	帝京大学文学部心理学科	実験操作を意識させた状況での気温プライミングの効果	
9月30日	15:30	17:15	113教室	社会的認知・対人関係	S3-2	金政 祐司	追手門学院大学心理学部	夫婦関係と適応(1)	～愛着不安と自己愛が被受容感を媒介して抑うつ傾向ならびに攻撃性に及ぼす影響～
9月30日	15:30	17:15	113教室	社会的認知・対人関係	S3-3	幅 勇介	東京大学大学院人文社会系研究科 社会心理学研究室	ベットといるとなぜ癒されるのか:心の知覚にもとづく考察	
9月30日	15:30	17:15	113教室	社会的認知・対人関係	S3-4	相馬 敏彦	広島大学	DVを防ぐための資源をはぐくめるか？	
9月30日	15:30	17:15	113教室	社会的認知・対人関係	S3-5	東村 知子	京都教育大学	日本の養子縁組家庭はなぜマイノリティであり続けるのか	在米養親のインタビューから考える

ショートスピーチ

発表日	セッション開始時間	セッション終了時間	会場名	セッション名	演題番号	責任発表者	所属	タイトル	サブタイトル
10月1日	10:00	11:45	113教室	道徳・法と心理	S4-1	谷口 友梨	大阪市立大学大学院	犯罪事件に対する心理的距離が量刑判断にもたらす影響	事件の発生時期に着目して
10月1日	10:00	11:45	113教室	道徳・法と心理	S4-2	池内 裕美	関西大学社会学部	弁護士感情労働の特性	感情的知性および主観的ストレスとの関連性に着目して
10月1日	10:00	11:45	113教室	道徳・法と心理	S4-3	小泉喜之介	東京大学社会心理学研究室	遺体に対する心の知覚・保護・非難意図に及ぼす影響	
10月1日	10:00	11:45	113教室	道徳・法と心理	S4-4	村山 綾	近畿大学国際学部	日本語版Moral Foundation Questionnaireの妥当性の検討	
10月1日	10:00	11:45	113教室	道徳・法と心理	S4-5	榊原 瑞清	東京大学文学部	道徳ジレンマ問題で道徳判断と行動選択の差を生じる要因の検討	自己制御と共感
10月1日	13:00	15:00	113教室	災害・医療	S5-1	川野 健治	立命館大学総合心理学部	被災地における地域精神保健スクリーニングの中期課題	
10月1日	13:00	15:00	113教室	災害・医療	S5-2	永田 素彦	京都大学大学院人間・環境学研究科	内発的復興を促す災害支援に向けて	
10月1日	13:00	15:00	113教室	災害・医療	S5-3	杉山 高志	京都大学大学院情報学研究科	〈Days-After〉に関する研究(2)	津波を描いた3枚の絵画の分析
10月1日	13:00	15:00	113教室	災害・医療	S5-4	山口(中上)悦子	大阪市立大学大学院医学研究科	「学習する病院組織」は作れるか？	医療の質・安全を担保するための困難について考える
10月1日	13:00	15:00	113教室	災害・医療	S5-5	加藤 謙介	九州保健福祉大学社会福祉学部	『人とペットの〈減災〉』に向けたコミュニティ形成過程に関する予備的考察	平成28年熊本地震被災地・益城町T仮設団地の事例より
10月1日	13:00	15:00	113教室	災害・医療	S5-6	清田 敦彦	清田クリニック	慢性疾患患者と支援者が支え合える対話環境の設計	傾聴、そしてリフレクティング・プロセス
10月1日	13:00	14:45	214教室	消費者行動	S6-1	武藤 杏里	早稲田大学	通信料の価格変動に伴う消費者の個人内負担感と不満感の非対応	
10月1日	13:00	14:45	214教室	消費者行動	S6-2	野村 竜也	龍谷大学理工学部	動画サイト広告に対する押しつけがましさをの知覚と態度および性差の検討	
10月1日	13:00	14:45	214教室	消費者行動	S6-3	谷辺 哲史	東京大学大学院人文社会系研究科	不祥事企業の集団実体性と購買回避理由の関係	
10月1日	13:00	14:45	214教室	消費者行動	S6-4	柳澤邦昭	京都大学こころの未来研究センター	消費に期待を抱く際の報酬系の働きと主観的幸福感の関連	
10月1日	13:00	14:45	214教室	消費者行動	S6-5	法理 樹里	広島大学大学院 生物圏科学研究科	水産物の購買行動に影響を及ぼす環境配慮要因とは？	

## English Session

発表日	セッション 開始時間	セッション 終了時間	会場名	演題 番号	演題開 始時間	演題終 了時間	責任発表者	所属	タイトル	サブタイトル
9月30日	10:00	11:45	212教室	E-1	10:00	10:15	胡 安琪	名古屋大学大学院教育発達科学研究 科心理発達科学専攻	Intergroup Attitude and Prejudice of Japanese Toward Chinese and Korean	
9月30日	10:00	11:45	212教室	E-2	10:15	10:30	片山 美由紀	東洋大学	Parenting Goals in Changing Societies	- Is Schwartz's basic value model effective for analyzing parenting styles?
9月30日	10:00	11:45	212教室	E-3	10:30	10:45	宮島 健	九州大学大学院	Psychological safety encourages to resist to normative influence induced by pluralistic ignorance	The mediating role of fear of negative evaluation from others and perceived organizational support
9月30日	10:00	11:45	212教室	E-4	10:45	11:00	荻原 祐二	京都大学	The decrease in self-esteem despite the increase in economic wealth in Japan, 1992-2014	
9月30日	10:00	11:45	212教室	E-5	11:00	11:15	山口 文恵	広島大学大学院 総合科学研究科	Factors Influencing Perceived Procedural Fairness of Decontamination Work after the Fukushima Nuclear Disaster	

ポスター

発表日	セッション 開始時間	セッション 終了時間	会場名	演題 番号	責任発表者	所属	タイトル	サブタイトル
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-1	太幡 直也	愛知学院大学総合政策学部	社会的スキル・トレーニングによるスキルの変化とトレーニングへの評価の関連	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-2	足立 若葉	昭和女子大学人間社会学部	不正な成績報告が能力の自己査定に及ぼす影響	能力の肯定評価による自己正当化
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-3	大橋 恵	東京未来大学	潜在的自尊心と顕在的自尊心の関係	文化的自己観とセルフモニタリング傾向による影響
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-4	具志堅 伸隆	東亜大学	対人完全主義尺度作成の試み	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-5	高田 秀樹	文京学院大学大学院人間学研究科	髪に対する意識尺度作成の試み	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-6	鷗子 修司	名古屋大学	日本語版「状態・特性快活さ尺度(特性版)」の作成	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-7	西村 太志	広島国際大学心理学部	神楽の舞と面の不一致と神楽経験の有無が神楽映像に対する違和感に及ぼす影響	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-8	黒石 憲洋	国際基督教大学教育研究所	相対的遂行および「ふつう」認知が気分に及ぼす影響	—拒絶感受性の観点から—
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-9	安部 晃司	東京大学文学部	ロボットの見た目が心の知覚に与える影響	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-10	村上 史朗	奈良大学社会学部	記述的規範における認知バイアス	行為の観察可能性の効果の検討
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-11	礒部智加衣	千葉大学	拒絶場面における周囲の反応が、被拒絶者・拒絶者への態度に及ぼす影響	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-12	成田 明日香	神戸大学文学部	客体的自覚と規範的行動:聴覚的情報を用いた検討	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-13	結城雅樹	北海道大学	社会環境と動機づけ	関係流動性が制御焦点に与える影響の検討
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-14	佐久間勲	文教大学情報学部	リオデジャネイロ・オリンピック大会と国民イメージ(1)	—国民イメージの変化—
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-15	木田 千裕	大阪市立大学文学部	社会的支配志向性とステレオタイプが身体障がい者に対する支援的態度に与える影響	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-16	池上 知子	大阪市立大学	社会的弱者に対する支援策を促す要因	変化の知覚と変更可能性信念の役割
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-17	叶 好秋	京都大学大学院人間・環境学研究科	中国都市部におけるコミュニティ創造に向けた住民ネットワークの形成	—政策的・歴史的考察と事例研究—
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-18	本間桃里	国際基督教大学	日本の韓国民族学校に通う中高生の将来への展望に関連する社会心理学的要因の検討	
9月30日	15:30	17:30	215教室	P1-19	寶田 玲子	関西福祉科学大学 社会福祉学部	エスニック・マイノリティによる市民参加としてのボランティア活動	滞日ブラジル人の被災者支援活動“連帯ブラジル(Brasil Solidário)”から

ポスター

発表日	セッション 開始時間	セッション 終了時間	会場名	演題 番号	責任発表者	所属	タイトル	サブタイトル
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-1	石黒 格	日本女子大学人間社会学部 心理学科	ネットワーク・サイズに対する外向性の効果の再検討	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-2	黒川 雅幸	愛知教育大学教育学部	ネットいじめ目撃者の非当事者攻撃に関する研究	仲間集団を内集団とした検討
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-3	山岡 重行	聖徳大学心理学科	なぜ女性は変顔写真を公開するのか	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-4	野沢 衣那	東京国際大学大学院	Twitter上の「数」に対する認知的評価尺度の作成	—自己呈示との関連から—
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-5	三島 浩路	現代教育学部	スマートフォンによるインターネット依存スタイルの検討	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-6	村上 幸史	神戸山手大学	LINEの返信にも互酬性は成り立つのか(2)	—web調査のデータから—
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-7	岩谷 舟真	東京大学大学院	SNS利用における非対称な認知が促す関係継続	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-8	鈴木啓太	東京大学大学院人文社会系 研究科社会心理学研究室	Context Collapseに対する気遣い・葛藤	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-9	青野 篤子	福山大学	結婚を希望しない女子大学生の特性	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-10	(取り下げ)			
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-11	浦 勇希		各種のコミュニケーション・メディアでの自己開示が 孤独感に及ぼす影響	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-12	立川 経康	法政大学	手続き的妥当性のある説得的メッセージの開発2	結果の望ましくなさ、生起性、回避性を 操作して
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-13	井田 ひより	東京女子大学	空間的距離感が商品購買意欲に及ぼす影響	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-14	尾関 美喜	東京国際大学	集団規範継承動機が集団規範の継承意図に及ぼす 影響	革新指向性との交互作用に着目して
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-15	坂本 剛	名古屋産業大学	地域資源管理におけるフリーライダーへのサンクショ ンはなぜ抑制されるのか	密漁をめぐるシナリオ実験を用いた検 討から
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-16	松木 祐馬	早稲田大学大学院文学研究 科	内集団ひいきが評価バイアスに及ぼす非対称性効 果	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-17	栗林 克匡	北星学園大学社会福祉学部	シャイネスおよび集団凝集性が同調行動へ及ぼす 影響	
10月1日	10:00	12:00	215教室	P2-18	小玉 一樹	福山平成大学 経営学部経営 学科	組織アイデンティフィケーションが離転職意思に及ぼ す影響	

ポスター

発表日	セッション 開始時間	セッション 終了時間	会場名	演題 番号	責任発表者	所属	タイトル	サブタイトル
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-1	橋本 剛	静岡大学人文社会科学部	援助要請および対人ストレスと価値観の関連	
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-2	法 弁	大阪大学大学院人間科学研究科	世界の終末に善人が消えるのか	存在脅威管理理論からみた利他的行動への意思決定
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-3	阪本 怜亮	東京大学大学院人文社会系研究科社会心理学研究室	なぜ利他行動の自己アピールは悪印象を与えるか	
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-4	福本都	東京大学社会心理学研究室	自由意志信念が社会的相互作用場面での攻撃行動に与える影響	——運命的決定論信念に着目して——
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-5	森芳 竜太	東京大学大学院 人文社会系研究科 社会心理学研究室	多数派のふるまいが第三者の制裁行動に与える影響:二重過程モデルとの関連から	
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-6	金内 さよ	関西学院大学文学部総合心理科学科	報復や報恩は連鎖するか: Web実験を用いた検討	
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-7	河田 淳	東京大学大学院人文社会系研究科社会心理学研究室	ヴァンプレシオンは先制攻撃を促進するか?	Preemptive Striking Gameを用いた検討
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-8	北折充隆	金城学院大学	罪名判断に影響する因子に関する検討	
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-9	笠原 伊織	東京大学大学院 人文社会系研究科	自由意志信念の否定が量刑判断に及ぼす影響	—動機の変化に着目して—
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-10	廣瀬 竜太郎	立正大学大学院心理学研究科	日本国内における内部告発に関連した裁判例の検討	
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-11	古谷嘉一郎	北海学園大学	完全主義と社会的サポートが親バーンアウトに及ぼす影響	乳幼児を養育している妻に着目した検討
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-12	浦 光博	追手門学院大学心理学部	転がる石は坂道で加速する	暴力意図に及ぼすダークトライアドと雇用の流動性の影響
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-13	竹部成崇	一橋大学大学院社会学研究科	甘さ体験が恋愛意欲・架空の恋愛パートナーとの関係性評価・向社会的行動意図に及ぼす影響	匂いを用いた検討
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-14	中島健一郎	広島大学大学院教育学研究科	友人関係や集団の中でのDark Triad	どのような友人関係を築き、集団内で何を感じているのか
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-15	(取り下げ)			
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-16	大高 瑞郁	山梨学院大学	家族間の視点取得	Social Relations Model に基づく検討
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-17	長谷川 孝治	信州大学人文学部	ボイストレーニング・プログラムへの参加経験が心理的健康と夫婦間コミュニケーションに及ぼす影響(2)	長期的効果と集団アイデンティティに関する検討
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-18	貴島 侑哉	福岡教育大学	生徒間の親密関係と勢力関係を俯瞰する検査法	CLASSの応用可能性の提案
10月1日	13:00	15:00	215教室	P3-19	ハッ塚 一郎	熊本大学教育学部	教職大学院の集団力学的構造:発足直後の一事例から	